



インスピレーションになろう

● クラブテーマ ●
「今、新しいことに挑戦しよう」

■■ 本日のプログラム ■■
■ 明日の空 飯田智子様 ■
■ 理事会⑩ ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1317 例会 会長挨拶◆◆

ロータリーのポリオ撲滅活動の始まり

ロータリアンとフィリピン政府関係者が見守る中、マニラ市内の子供たちを対象とするポリオ予防接種が開始されたのは、1979年9月29日のことでした。

フィリピンを訪問した国際ロータリーのジェームス L. ポーマー会長（当時）も予防接種活動に加わり、子供に経口ポリオ・ワクチンを投与しました。会長は、760,000米ドルかけて数年間で600万人の子供たちにポリオ予防接種を行うという、ロータリーとフィリピン政府との合意書に署名。これは保健、飢餓追放及び人間性尊重（3-H）補助金のプロジェクトの第1号となったのです。

1993年に行われたインタビューで、ポーマー会長はフィリピン訪問の様子をふりかえって、ある子供にワクチンを投与すると、そばにいたその子の兄弟が「ありがとう、ロータリー」と言ってきたそうです。

このプロジェクトの成功がきっかけとなって、ポリオのない世界をつくるのがロータリーの最優先事項となったのです。ロータリーの活動の成果により、経口ポリオ・ワクチンの投与を受けた子供の数は全世界で25億人以上にのぼります。

1985年にロータリーがポリオプラス・キャンペーンを発足させて以来、世界のポリオ感染数は99%も減少しました。現在もポリオ・ウイルスが根強く残るのは、アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタンの3か国です。

これからも、根気強くポリオ・プラスキャンペーンを続けていきたいと思えます。

5月のプログラム

1318回 12:30 05月16日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 沼津警察署地域官 植松 聡様
1319回 12:30 05月23日(木)	ニューウェルサンピア沼津 ガバナー補佐期末 訪問 山口和一ガバナー補佐
1320回 12:30 05月30日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 恵芳茶園 栗田恵市様

6月のプログラム

1321回 12:30 06月06日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会⑤ 次年度活動計画 次期会長・幹事 各委員会 新旧理事会⑬
1322回 12:30 06月13日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム⑦ 米山記念館50周年記念祭について 宮島賢次君
1323回 12:30 06月20日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 米山奨学生を迎えるにあたって 地区米山記念奨学委員会 小澤邦比呂様
1324回 18:30 06月27日(木)	ニューウェルサンピア沼津 さよなら例会 1年を振り返って 会長・幹事 クラブ管理運営委員会 夜間例会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 29名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1317 回	28 名	19 名	-	67.85%
1315 回	27 名	23 名	2 名	92.59%

●ゲスト

1. 明日の空：代表 飯田智子様

●欠席者（9名）

久松 但, 井上武雄, 神尾栄一, 宮口雅仁, 本村文一,
永井克彦, 下原満知子, 杉山恵嗣, 山本宜司

●他クラブへの出席者

久松 但、芹澤和子(4/20 米山記念館春季例祭)
鶴田龍聖(4/29 伊豆中央RC)

会 長	鈴木和憲	幹 事	重光 純
広報委員長	神尾栄一	編 集 者	山田和典

●スマイル報告

1. 鈴木博行、2. 成田みちよ、3. 内田逸美：入会記念日のお祝いありがとうございます。
4. 鈴木和憲、5. 重光 純、6. 下田朗弘：飯田智子様本日の卓話を宜しくお願い致します。
7. 鈴木良則：ご無沙汰しております。飯田智子様、本日の卓話を宜しくお願い致します。
8. 次年度役員：4/26の次年度役員会の残金です。
9. 内田逸美：皆様、ごきげんよう。ご無沙汰しております。また、宜しくお願いします。
10. 名古屋良輔：内田さん、お顔を拝見して、安心しました。
11. 颯川ゆう子：内田さん、お帰りなさい。
12. 鶴田龍聖：先週、欠席でした。
13. 渡邊勝也：本日、早退させていただきます。

明日の空 飯田智子様



この度、沼津西ロータリークラブの皆様から再度ご寄附を頂戴し、誠にありがとうございます。

NPO法人静岡司法福祉ネット明日の空は、逮捕（被疑者・被告人段階）から釈放（矯正施設出所）、そして社会定着まで切れ目のない支援を目指し活動しています。しかし、この支援は未だ国の制度にはなく、活動に対する報酬はもちろん、運営費もままならない状況です。そうした中、昨年10月に認定NPOとなり、今春、活動6年目を迎えることができましたのは、ひとえに皆様のお力添えがあつてのことと心より感謝しております。ご報告した2014年4月～2018年10月までに支援した120件についての対象者の分類（重複有）は、障害者（疑いを含む）79件、ホームレス59件、高齢者20件、その他4件となり、僅かなデータからも支援を必要とする者が多く存在していることを確認できます。釈放当日の一時帰宅先からは、自宅に戻ることができた者が25%で、その他の者は何らかの支援が得られなければ、帰る場所すらないことを示しています。一時帰宅先とその後の動向では、支援の継続と信頼関係構築により、再犯を防ぐ結果となっていることも見えてきました。

日々の活動では、地域の方々から衣類や野菜等の食料をいただいたり、全国の研究者から協力を求められたり等、様々な機関や人との連携で、徐々に理

解が広がっています。ただ、期待感と同時に、司法との隔たりや既存の福祉に対する失望感を味わう現実もあります。生活をやり直すための生活保護受給や障害者手帳、障害者年金取得は年々狭き門となっていますし、ブラックな派遣労働や生活保護受給者の囲い込み等、貧困ビジネスもまかり通っています。積み重なった負の連鎖は、携帯電話を持つことや、銀行口座を開設すること、余っているはずの空き家は保証人問題で借りることが困難等、何一つスムーズにはいきません。こうした山ほどの課題を前に、いま、何を為すべきか。あきらめず、くさらず、無力さに向き合い、明日の空のミッション「誰もがやり直せる、希望を持って生きられる社会を創造する」に立ち返り、活動を続けていきたいと思えます。今後ともご支援、ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

ございません。

2. 連絡事項

- ①5/12(日)は千本浜清掃です。9:30に千本浜堤防前に集合です。
- ②本日は理事会がありますので、理事の方はよろしくお願いいたします。
- ③加藤学園インターアクトクラブの例会が本日17:00より開催されます。

理事会報告

1. 報告事項

- ①5/12(日)の千本浜清掃の加藤学園IACの参加者は26名（引率1名含む）となりました。
- ②米山奨学生は毎月の最終例会に出席する予定です。

2. 協議事項

- ①6月度プログラムの件 クラブ管理運営委員長 久松 但君、別紙提案書のとおり承認
- ②6月新旧理事会開催日変更の件 6/6(木)への変更を承認
- ③外部卓話者に対する謝礼及び交通費支給の件 栗田恵市様(5/30)に謝礼、小澤邦比呂様(6/13)に交通費をそれぞれ支給することを承認
- ④さよなら例会の件 クラブ管理運営委員長 久松 但君、以下のとおり承認。
なお、米山奨学生の参加の有無は追って確認する。
・日時：令和元年6月27日(木) 18:30～
・場所：ニューウェルサンピア沼津
・送迎バス：沼津駅北口17:30、原駅17:45



インスピレーションになろう

● クラブテーマ ●
「今、新しいことに挑戦しよう」

■■ 本日のプログラム ■■
■外部卓話 沼津警察署地域官 植松 聡様■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第1318例会 会長挨拶◆◆

今日は、平成時代から令和時代への転換期に、世界の国王や王族について調べてみました。

現在の世界で、日本の天皇のように親から子へと代々受け継がれる君主がいて、その一族を含めた王室・皇族を持つ国は28か国あります。このうち、君主が自分のいのままに政治を動かせる絶対君主制に近い国は、ブルネイ、エスワティニ、バーレーン、カタール、サウジアラビア。オマーン、アラブ首長国連邦くらいで、それ以外の国は、日本と同じく君主の力は憲法で制限され、政治は議会や政府によって行われています。そんな中で、各国の国王や王族たちは、日本の天皇と同じように国の“顔”として様々な活動を行い、国民から慕われています。

イギリスは、92歳のエリザベス女王がインスタグラムに初投稿して話題になったり、ノルウェーの国王親子は2代でヨットの五輪選手、現国王のハラルド5世は皇太子時代、1964年の東京五輪に出場し、父のオラフ5世は28年のアムステルダム五輪(オランダ)の金メダリストです。デンマークの女王マルグレーテ2世の孫ニコライ王子は「イケメン王子」として知られ、高校卒業後にモデルとしてデビューし、昨年11月には東京で開かれたファッションショーにも登場して注目を集めたそうです。他にも色々話題になる君主もいますが、ブータンは長く絶対君主制でしたが先代国王が「国民総幸福」という独自の物差しを掲げて公平さや環境に配慮した成長を目指し、国民に支持され、2006年に26歳で即位したワンチョク国王は、父の志を受け継いで立憲君主制への移行を進め、08年の初の総選挙を実施ブータンは、国民に愛される「幸せの国」の新時代の顔として尽力しているそうです。

5月のプログラム

1319回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 ガバナー補佐期末訪問 山口和一ガバナー補佐
05月23日(木)

1320回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 恵芳茶園 栗田恵市様
05月30日(木)

6月のプログラム

1321回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会⑤ 次年度活動計画 次期会長・幹事各委員会 新旧理事会⑬
06月06日(木)

1322回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム⑦ 米山記念館50周年記念祭について 宮島賢次君
06月13日(木)

1323回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 米山奨学生を迎えるにあたって 地区米山記念奨学委員会 小澤邦比呂様
06月20日(木)

1324回 18:30 ニューウェルサンピア沼津 さよなら例会 1年を振り返って 会長・幹事 クラブ管理運営委員会 夜間例会
06月27日(木)

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告(会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1318回	29名	25名	-	86.21%
1316回	27名	21名	2名	85.18%

●ゲスト

1. 沼津警察署 地域官 植松 聡様

●欠席者(4名)

穎川ゆう子、久松 但、神尾栄一、杉山恵嗣

●他クラブへの出席者

鈴木博行、田村治義(5/9 IAC例会)

穎川ゆう子、久松 但、神尾栄一、宮島賢次
永井克彦、名古屋輔、成田みちよ、芹澤和子
下原満知子、杉山恵嗣、杉山真一、鈴木博行
鈴木和憲、土屋昌之、植松 正、渡邊勝也
山田和典、山本宜司(4/12 千本浜清掃)

会 長	鈴木和憲	幹 事	重光 純
広報委員長	神尾栄一	編 集 者	山田和典

●スマイル報告

1. 山田和典：入会記念日のお祝いありがとうございます。
2. 重光 純、3. 本村文一、4. 鈴木良則、5. 山本宜司：沼津警察署地域官 植松様、本日の卓話を、宜しくお願いします。
6. 土屋昌之：来週、欠席させていただきます。名古屋副SAA、宜しくお願い致します。
7. 下原満知子、8. 鶴田龍聖、9. 内田逸美：所用につき、早退させていただきます。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

ございません。

2. 連絡事項

- ①6/6の次年度活動計画の原稿を、5/23までに事務局にご提出ください。
- ②6/27のさよなら例会の出欠席をご記入ください。

沼津警察署 地域官 植松 聡様



特殊詐欺等の被害防止に向けて
実例

(1) 詐欺電話とキーワード

- ア. 「上司と東京へ向かう途中に吐血し、病院で見もらった。」
「携帯や財布を無くしてしまった。早急に支払わなければならない会社のお金1200万円が必要。いくらか用意できないか。」
- イ. 「あなた名義の口座が作られ、利用されている。」
「キャッシュカードを取り替えた方がいい。明日の午後3時に取りに行く。」
- ウ. 「還付金があるので、すぐ手続きをしてください。」
「口座に還付金が入金できない。キャッシュカードが古くないか。行員が大至急カードを取りに

行くので新しいカードを取りに行くので新しいカードに替える手続きをしてください。口座番号と暗証番号も教えてください。」

- エ. 事業所FAXに「低金利で多額融資」の案内が届き、融資を申し込みしたところ「契約手数料」の振込みを請求されて振込み、融資決定の連絡があった際に、更に、「特約担保金」の振込み依頼があり契約を破棄し、先に振り込んだ契約手数料の返金を求めたところ、これに応じる約束を取り付けたが、期日までに返金がない。」

(2) 最近の新手口

- ア. キャッシュカードをポイントカードや名刺大のプラスチック板等とすり替える手口
- イ. サギ電話強盗殺人事件(警視庁管内発生)と類似手口の発生(小山町で3/16未明に発生)
- ウ. 時事問題を絡めた作り話に注意

対策

- (1) 電話機対策
- (2) 家族、社員等への周知
- (3) 地域住民の連携

千 本 浜 清 掃

5月12日(日)に加藤学園IACの皆さんと一緒に千本浜清掃を行いました。



-----4月分出席一覧-----

頼川 (2)	久松(3, 1)+3	井上 (1)	神尾 (2)	宮口 (3)	宮島 (④) + 6	本村 (3)
永井 (3) +1	名古(3, 1)	成田(④)+1	芹澤和(④)+3	芹澤貞(④)	重光(④)	下田(3, 1)
下原(3, 1)+1	杉山恵(3)	杉山真(④)	鈴木博(④)	鈴木和(④)+2	鈴木良(2, 免除)	田村(3, 1)
土屋(④)+1	鶴田(2, 2)	内田(休会)	植松 (④) +1	渡邊勝(3)	渡邊亀(1, 免除)	山田(1, 3)
山本(④)			例会出席%	79 . 44 %	地区報告	88 . 79 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



インスピレーションになろう

2018～2019 年度
第 28 巻 38 号
2019 年 05 月 23 日

● クラブテーマ ●
「今、新しいことに挑戦しよう」

■■■ 本日のプログラム ■■■
■ ガバナー補佐期末訪問 山口和一ガバナー補佐 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1319 例会 会長挨拶◆◆

6 人の盲人と象の寓話をお話しします。

ある日、6 人の盲人が象を触ってその正体を突き止めようとしていました。

一人目の盲人は象の鼻に触り、「象とはへびのようなものだ」と言った。

二人目の盲人は象の耳に触り、「象とはうちわのようなものだ」と言った。

三人目の盲人は象の足に触り、「象とは木のようなものだ」と言った。

四人目の盲人は象の胴体に触り「象とは壁のようなものだ」と言った。

五人目の盲人は象のしっぽに触り、「象とはロープのようなものだ」と言った。

六人目の盲人は象の牙に触り、「象とは槍のようなものだ」と言った。

それから、六人の盲人たちは長いこと大声で言い争い、それぞれが自分の意見を譲らなかった。

盲人それぞれが触ったのは、象の体の一部分にすぎない。それにもかかわらず、それぞれの盲人は、その一部分こそが象の正体だと思いこみ、現場は大混乱に陥（おちい）っている。私たちはこの盲人たちを笑えない。というのも、私たちは物事や人物の一部分だけを理解して、それが物事や人物の全てだと錯覚してしまうことがままあるからだ。しかし、神ではない人間が把握できるのは全体の一部にすぎないのだから、「木を見て森を見ず」状態に陥るのは、ある意味で仕方ないともいえる。それでも、できるだけ一面的にならずに、多面的な視点で物事や人物をとらえること、すなわち視野を広げることを意識する必要がありますね。そして、一つの視点よりも六つの視点を持つことは重要で、「部分の総和は必ずしも全体にはならない」ことを忘れてはならないと思います。

5月のプログラム

1320回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 外部卓話
05月30日(木) 恵芳茶園 栗田恵市様

6月のプログラム

1321回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会⑤
06月06日(木) 次年度活動計画 次期会長・幹事
各委員会 新旧理事会⑬

1322回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム⑦
06月13日(木) 米山記念館50周年記念祭について
宮島賢次君

1323回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 外部卓話
06月20日(木) 米山奨学生を迎えるにあたって
地区米山記念奨学委員会
小澤邦比呂様

1324回 18:30 ニューウェルサンピア沼津 さよなら例会
06月27日(木) 1年を振り返って 会長・幹事
クラブ管理運営委員会 夜間例会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1319 回	28 名	24 名	-	85.71%
1317 回	28 名	19 名	6 名	89.29%

●ゲスト

1. 山口和一様(沼津RC)：国際ロータリー第2620地区 静岡第2グループ ガバナー補佐
2. 大熊宏幸様(沼津RC)：国際ロータリー第2620地区 静岡第2グループ ガバナー補佐事務局

●ビジター

1. 野口陽一様：沼津RC

●欠席者(4 名)

穎川ゆう子、久松 但、神尾栄一、土屋昌之

●他クラブへの出席者

なし

会 長	鈴木和憲	幹 事	重光 純
広報委員長	神尾栄一	編 集 者	山田和典

●スマイル報告

1. 鈴木和憲、2. 重光 純、3. 鈴木良則、4. 名古屋輔、5. 芹澤和子、6. 下原満知子：山口ガバナー補佐、本日の卓話を、宜しくお願いします。
7. 杉山恵嗣：先週、欠席させて、頂きました。

①会員増強・維持

- ②R財団・米山奨学会・米山記念館への寄付・支援
- ③ポリオ撲滅活動への参加
- ④ロータリーの公共イメージの向上等に向けた事業展開に多大なご協力をいただきました事を心から感謝いたします。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①富士宮RC

5月27日(月)→25日(土)近江八幡RCとの交歓例会

②長泉RC

5月29日(水) 特別裁量休会 サインMU 無し

2. 連絡事項

- ①6/27のさよなら例会の出欠席をご記入ください。
- ②6/6の次年度活動計画の原稿を、本日中に事務局にご提出ください。

日本のロータリー創立100周年を来年に控え、ロータリーも年々変化をしている中、ロータリアン・職業人としてのリーダーシップとは？財団とは？奉仕とは？今後のロータリーがどうあるべきか？等々様々な観点から議論をするRLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)が新たに始まるようです。

現在DL(ディスカッションリーダー)養成講座が開かれています。次年度RLIの出席要請がありましたら、積極的に参加の程、宜しくお願いいたします。

また、ガバナー補佐としての一大イベントであるIM(インターシティー・ミーティング)に、多くのロータリアンの出席をいただきありがとうございました。

本年度は、分区再編成により新しいクラブとの交流が始まった事、グループ内に米山梅吉記念館が存在する事から、「『絆・新しい出会い』～米山梅吉翁を知る～」をテーマに開催させていただきました。講師に沼津市出身としては初の真打である三遊亭朝橋師匠をお招きし、梅吉翁の生い立ちや経歴を落語で講演いただきました。

多くの方から高評価を頂きました。是非、朝橋師匠の高座の機会を設けていただけると幸いです。

今回のIMでは、記念品として、梅吉翁が提唱した「新隠居論」の小冊子を皆様に配布しました。梅吉翁は、隠居した人は、今まで職務が忙しくて出来なかった事を見つけて、何か社会公衆の為に、奉仕をしなくては、人間として義務を果たしたとは言えない。人間、事業に成功して目途がたったら、後進に道を譲って報恩、社会奉仕の方法を探すべき。隠居して引退するのではなく、隠居してなすべき事をすると説きます。この時梅吉翁は46歳、まさに働き盛りの時でした。実際に梅吉翁が実業界から身を引くのは20年後ですが、この奉仕論を元に三井報恩会・東京ロータリークラブ設立、小学校建設、郷里長泉村への寄付など積極的に行動をして思いを形にしていきました。「新隠居論」の小冊子は背広の内ポケットに入るサイズですので、皆様のバイブルにいただけると幸いです。

ガバナー補佐期末訪問 卓話

「本年度を振り返り」

静岡第2グループ

ガバナー補佐 山口和一様



2018-2019年度は、第2620地区において分区再編が行われ、当分区は旧第3分区の9クラブと旧第2分区から御殿場RC、裾野RC、長泉RCの3クラブが合流し、静岡第2グループとしてスタートしました。つい先日、平成から令和へ元号が変わり、私にとっては記念すべき平成最後の静岡第2グループのガバナー補佐となりました。

本日の期末訪問の目的は、地区目標の達成状況の確認や報告です。各クラブの諸事情により進捗度はそれぞれだと思いますが、地区の重点目標である



インスピレーションになろう

● クラブテーマ ●
「今、新しいことに挑戦しよう」

■■ 本日のプログラム ■■
■ 外部卓話 恵芳茶園 栗田恵市様 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第1320例会 会長挨拶◆◆

北風と太陽の話

北風と太陽が彼らの力について言い争っていた。議論ばかりしていても仕方ないので、勝負をしようという話になった。

最初の勝負は、旅人の帽子をとることだ。初めに、太陽が旅人を照りつけると、旅人は日差しを避けようと帽子を深くかぶり、決して脱ごうとはしなかった。今度は、北風が思いっきり強く、ピューと吹いた。すると、旅人の帽子は簡単にふきとんでしまった。

次の勝負は、旅人の上着を脱がすことだ。はじめに、北風がありったけの力で、ピューと吹きつけた。しかし、旅人は震えあがって着物をしっかり両手で押さえるばかりだった。今度は、太陽が旅人を照らした。すると、旅人は上着を脱いで、気持ち良さそうに伸びをした。

この話の教訓は、何事においてもその都度適切な手段を選ぶことが肝要であるということだ。旅人の帽子をとるには北風が適していた。上着を脱がせるには太陽が適していたということだ。要するに臨機応変の大切さを説いている。

一般的に、年をとればとるほど素直さは消えていく。逆に、頑固さは増すばかりである。

「人の意見は40まで」(40歳を過ぎた人に意見をしても効き目がないこと)ということわざがあるくらいだ。臨機応変であるためには頑固であってはならない。社会で成功している人や組織ほど、自信を持っているという意味で頑固である。しかし、過去にうまくいったからといって、これからはもうどう

まくいくとは限らない。成功は人を頑固にする。成功の記憶はときに耳栓になる。周りの環境が変わってしまっているのに、過去の勝ちパターンにしがみつくことはよくあることで、時が変われば、選ぶべき手段が違って当然である。熟慮の上、適切な手段を採らなければならない。

6月のプログラム

1321回 12:30 06月06日(木)	ニューウェルサンピア沼津 次年度活動計画 各委員会	クラブ協議会⑤ 次期会長・幹事 新旧理事会⑬
1322回 12:30 06月13日(木)	ニューウェルサンピア沼津 米山記念館50周年記念祭について 宮島賢次君	クラブフォーラム⑦
1323回 12:30 06月20日(木)	ニューウェルサンピア沼津 米山奨学生を迎えるにあたって 地区米山記念奨学委員会 小澤邦比呂様	外部卓話
1324回 18:30 06月27日(木)	ニューウェルサンピア沼津 1年を振り返って クラブ管理運営委員会	さよなら例会 会長・幹事 夜間例会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告(会員総数 29名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1320回	28名	26名	-	92.86%
1318回	29名	25名	2名	93.10%

●ゲスト

- 栗田恵市様：恵芳茶園
- 栗田直美様

●ビジター

- 石川三義様：沼津RC

●欠席者(2名)

久松 但、杉山恵嗣

●他クラブへの出席者

成田みちよ(5/25 公共イメージセミナー)
久松 但(5/26 愛知REC、ワールド大阪REC)

会 長	鈴木和憲	幹 事	重光 純
広報委員長	神尾栄一	編 集 者	山田和典

●スマイル報告

1. 鈴木和憲、2. 渡邊亀一：誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 石川三義様(沼津RC)：沼津RCの石川です。2月のIM大会には多くのメンバーに参加いただき、ありがとうございました。
4. 重光 純、5. 鈴木良則、6. 本村文一、7. 山本宜司、8. 颯川ゆう子、9. 内田逸美:栗田様、本日の卓話、宜しくお願ひします。
10. 名古屋良輔：5月も100km走り連続51ヶ月達成しました。6/2には、北海道へ行ってきます。
11. 神尾栄一：欠席が続き、申し訳ございません。
12. 成田みちよ、13. 下原満知子：所用につき、早退させていただきます。
14. MBテーブル：テーブル会残金です。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①裾野RC

5月31日(金) 特別裁量休会 サインMU 無し

2. 連絡事項

- ①次回例会後に、現・新理事会がありますので、現・新理事の方は出席及び協議資料の提出をお願い致します。

外部卓話



恵芳茶園 代表 栗田恵市様

お茶、静岡人としての豆知識

一. お茶が出来るまで

皆さんにもお茶は身近な物ですので、ある程度御存じの方も多と思います。現在流通しているお茶のほぼ全ては、製茶機械で製造した物になります。

生の葉っぱから荒茶になるのに必要な機械は約7種類あり、その全てが昔ながらに手揉み製法に即した機械になります。手揉み製茶の技法を一つ一つ、機械化して現在のような大量生産が出来るようになり、より高品質で、安定したお茶が出来るようになりました。

二. お茶の歴史

日本のお茶の始まりは、今から約1,200年前、僧侶の最澄や空海(弘法大師)が中国から茶の種を持って来たのが始まりと言われています。この頃の製法は「団茶(だんちゃ)」という物で蒸して、固めて乾燥し、それを削って煎じて飲んでいました。

現在のような緑茶という製法が出来たのは、お茶の歴史からすると、そんなに古くはなく、今から280年前(1,738年)に京都の宇治田原に住む、永谷宗円という人が15年の苦心の末、編み出した製法です。その製法が全国に広まり、現在の茶業の礎になっています。

三. お茶の効果を科学する。

お茶を飲む事による機能性は、テレビ等で数多く取り上げていますので、皆さん御存じだと思います。何々に効くというように何かに特化した物とは違い、多くの効能を持つ理想的な機能性食です。現在お茶の機能を中心とした研究は世界的規模で行われていて、新たに多くの研究発表がされています。

これまで報告された事を上げますと、抗がん、抗肥満、抗酸化(老化)、抗ウイルス、抗アレルギー、抗ストレス、抗菌等というように、防ぐ、予防する、抑える、減らす、緩和する等の作用があげられています。

その多くは、緑茶ポリフェノールであるカテキンが主な担い手になっています。特にエピガロカテキンガレート(EGCG)は、抗がん作用等、多くに作用しています。

皆さんが、特に気になると思われる、がん・メタボ・血圧・脳卒中・動脈硬化・糖尿病・老化と認知症、これら全ての予防効果は、化学的に立証され、数多くの発表がされております。

最近は、お茶を飲む人が非常に少なくなってまいりました。機能性豊富なお茶を沢山飲む事で、健康寿命を伸ばしましょう。

お茶を飲む事で、長くロータリークラブの活動が出来ますよう、心より願っております。